

ハウスメロンの栽培 part 2

3年生野菜専攻生が栽培しているハウスメロンの人工授粉による着果が終わり、子ヅル1本につき2〜3果を着果させました。

2週間後にその中で1番形の良いものを1果残し、玉吊りを行いました。

今後は、温度管理と水管理をこまめに調整しながら玉を肥大させ糖度を上げていきます。



9節〜12節の充実した雌花の花弁を取り 次に新鮮な雄花を選び花弁を取り



人工授粉を行う。 3日もすれば肥大が始まり着果が確認できます



着果確認後 10日目ぐらいから玉吊りを行い、本葉 25 葉を残し摘心をしました。